

地域と農業を結ぶ、ふれあいと絆の発信源

Agresh

2018. VOLUME.104

あぐれっしゅ 11



就農2年目。
頑張っています！

特集①

JA収穫祭&

おいらせ町秋の農業まつり

特集②

JA自己改革実践中！

シリーズ②農畜産物販売事業

「みんなのよい食プロジェクト」とは、これからの日本人にとって「よい食」とは何かを、日本の農家とJAグループ、消費者のみなさんと一緒に考えて、実行していく運動です。



腕じまん

地域じまんのモノ語り



家庭で手軽に野菜を食べよう！

JA収穫祭レシピコンテスト最優秀賞(主要おかず部門)

地産地消の推進を目的に実施した「いきいき野菜料理レシピコンテスト(主要おかず部門)」で、最優秀賞を受賞した十和田市の小川真利子さんのレシピです。同レシピコンテストには24品の応募があり、「主要おかず」「おつまみ」「スイーツ」の3部門で入賞者を決定。受賞者のレシピは、収穫祭の会場で掲示し紹介しました。



小川 真利子さん

(1)主食おかず部門

肉巻きバラエティ

材料(2~3人前)

ニンジン	1本	【タレの分量】	
ピーマン	2個	めんつゆ	大さじ3
豚バラ薄切り	180g	みりん	少々
		すりおろし生姜	少々
		白ごま	適量
		長ネギ(みじん切り)	適量

作り方

- ① ニンジンは7^角の5~6^等くらいに細長く切って茹でる。ピーマンは7^角幅に切っておく。
- ② ニンジンとピーマンをそれぞれ2~3本を肉で巻く。
- ③ フライパンにサラダ油(分量外)を少し敷いて、肉の巻き終わりを下にして焼く。
- ④ 焼いている間にタレを作る。
(タレ)の材料を容器に入れて混ぜる。
- ⑤ 焼き終わったら、器に盛り付けてタレを回しかけて完成。

ニンジン・ピーマン嫌い
を克服できるかも！



次回外務予定日 12/12(水)~16(日)

今回は「おつまみ」部門を掲載予定

継承 × 人

上北支店管内

おがさわら よしひろ
小笠原 佳大さん(32)

質と量を高めたい

母親らとゴボウの収穫作業に精をだす。生育は順調で、早い圃場では9月中旬から収穫をスタートした。これからが収穫の本番を迎え、作業は雪が降るまで続く。作柄について佳大さんは「いい手応え」と話す。10㏍収量2㏍を目標とする。ゴボウ栽培歴2年目で、「質の高いものをたくさん収穫できるよう、栽培技術を磨いていきたい」と意気込む。

突然の父の死

2年前の秋、父親(享年57歳)が病気で他界した。突然のことだった。佳大さんは帯広の畜産大学を卒業後、夢だった競争馬の調教の仕事に就いた。滋賀県のノーザンファームで、第一線のレースで活躍する馬を育成。家も建て、やりがいのある仕事で充実した毎日を過ごしていた。

まわりに感謝

広いゴボウ畑には、最新の大型トラクターなどが数台並ぶ。すべて父親が生前、揃えたもの。長男として「農業を継ぐ」という意志を固め昨年春、一家でUターンした。

就農1年目は、ひたすらに、がむしゃらに農業に向かった。大型機械の免許をとり、母親の指導のもと、また周辺の畑をみながら真似て作業した。今年は春の植え付けから順調に進み、早い時期から収穫ができています。ただ、まだわからないことも多い。害虫防除の時期や収穫時期の見極め、いつまでに植えたら、いつ頃収穫できるかなど。



取材日...10/25

悩んだ時は、経験豊富な近所のベテラン農家、同世代の若手農家がアドバイスをくれる。JAの指導員も基本的なことからしっかり教えてくれると言う。

父の思い引き継ぐ

父親が取り組んできた減農薬栽培を引き継ぐ佳大さん。今後の目標は「作付面積を維持しながら、野菜の質と量を高めていきたい」との夢を抱く。

プロフィール

おがさわら よしひろ 東北町小川原
組合員=本人
家族構成/妻、子3人、母、叔母、妹
農業経営/ゴボウ4.5㏍、米1.3㏍
ナガイモ1.5㏍(種イモ含)、ニンジン30㏍

金融部 JAバンク青森

冬の貯めトクキャンペーン

平成30年11月1日(木) ~ 平成31年1月31日(木)

貯めトク定期をご契約された方に
どらから プレゼント!!

10万円以上の新規・増額でのお預入れ
お預入れ時に以下の取引のうち、いずれかのご契約がある方(新規お申し込み可)

JAカード 給与振込 年金振込 定期貯蓄 積立貯蓄(教育・医療) 個人ネットバンク
5大食品(米・麦・大豆・小麦・肉類) ローン 定期預金 贈与代金

店頭表示金利
ご契約期間1年 **十年0.1%と乗せ**

kippis x CHORIS マルチケース
演文様 x CHORIS ベトナムバッグ

※詳細は本支店金融窓口でお問い合わせください。

※チョリスのぬいぐるみは粗品に含まれておりません。

金融部

ローン相談会(本支店のご案内)

毎月第3日曜日 9:00~15:00

相談会場 本店・下田支店 上北支店・七戸支店 むつ支店	11月 18日	12月 16日
--------------------------------------	------------	------------

新築・リフォーム、自動車の購入など、農業資金以外でも、各種ローンを取り扱いしております。会社員の方、自営業の方、JAとのお取引がない方もお気軽にご相談ください。相談にご来場いただいたお客様に粗品をプレゼントいたします。

農業機械・農業に関わる設備資金等の相談も承ります。

JAネットローン 各種ローンがネットで仮申込みできます。24時間365日受付中 検索方法は「JAネットローン」で検索!!

年金来店感謝デー

期間:12月14日(金)~18日(火)
12月は「そば」本支店各先着50名様にプレゼント

もくじ contents

あぐれっしゅ vol.104 11

特集① 4~7p
JA収穫祭 & おいらせ町秋の農業まつり

金融部
・冬の貯めトクキャンペーン実施中!
・ローン相談会 2p

継承人 表紙写真紹介
小笠原 佳大さん(上北支店管内) .. 3p

あぐれっしゅ情報 8p
・やさい販売要請報告
・平成30年度JA共済青森県「小・中学生 書道&交通安全ポスターコンクール」審査結果

特集② 9~11p
農業と地域の未来のために
創造的自己改革実践中!
シリーズ②農畜産物販売事業

NEWS&TOPIC 地域の話題 .. 12p
・秋掘りナガイモ試し掘り調査
・「白鷲85の3」の産子40頭計画導入
・会議、事務の紙を削減
・新人職員がブランド野菜PR ーほか

子会社通信 16p
・株協同サービス 永代供養に高い関心
・機工コー 県JA-S Sドラコンで2人が最優秀賞

頭の体操 パズル? 17p

information ... 18p
・年金セミナー開催 ・営業時間変更のお知らせ
・理事会だより ・子牛市場 ほか
役員室のつぶやき

腕じまん
地域じまんのモノ語り .. 20p
・JA収穫祭
・小川さんがレシビコンテスト最優秀賞に
〜肉巻きバラエティ〜

JAの概況 平成30年10月末日現在
正組合員数/6,641人
准組合員数/5,196人
役員数/26人
職員数(准職・嘱託含)/288人
貯金高/805億6,692万円
貸出高/150億7,901万円



野辺地町出身の花咲ゆき美歌謡ショー

歌や踊りを楽しむ



開会のあいさつをする竹ヶ原幸光組合長

人気の野菜即売会

初日はテレビの生中継、2日目はラジオの公開生放送でJA収穫祭をPR。会場は地元の旬野菜や「あおもり十和田湖和牛」の牛肉、新米などを買求める来場者でにぎわった。屋外のステージショーでは、地元の保育園児や高校生によるバントワリング、演歌歌謡ショーなど盛りだくさんに披露され、来場者を楽しませていた。今年は初めて屋内にJAキッズ屋台村を設置し、射的や輪投げなど子どもたちの人気を集めた。食の屋台は女性部、青年部、JA職員が地元の食材をふんだんに使った汁物、焼き物などを提供。市内から訪れた60代女性は「クイズやおいしい屋台、買い物に存分に楽しめた」と笑顔で話した。

JA収穫祭
10/20.21
 JA本店 (土) (日)
出来秋を
みんなでEnjoy!

特集① 実りの秋に笑顔満載

好天にも恵まれ

2日間で来場者数13,000人

地域住民や農家組合員らと触れ合い、今年の出来秋に感謝するJA収穫祭が10月20、21日にJA本店、秋の農業まつりがおいらせ町内で21日に開かれ、各会場とも大勢の来場者でにぎわった。ステージショーや地元食材を使った食の屋台、農畜産物の即売会などが繰り広げられた各会場の様子を紹介します。



「十和田湖和牛」の牛肉も大好評



力作の野菜が並んだ共助会



射的に夢中



JA共済「食育ラリー」に挑戦する子どもたち



地元農畜産物を使ったJA屋台村に長い列



ラジオで収穫祭をPR



ジャンケン大会で当たりました!



地元の園児による力強い踊り



女性部の演舞



高校生による華やかなバントワリング



出品、出展してくださった皆様には、心より感謝申し上げます。

平成30年度
農林産物・花き共励会受賞者
(JA収穫祭)
出品数21品目、174点



組合長賞	仁 和 正 一 大 深 内
ナガイモ	畑 山 敏 光 切 田
ニンニク	松 林 繁 志 下 田
キャベツ	袴 田 耕 司 藤 坂 田
ダイコン	平 館 龍 太 郎 三 本 木
ネギ	坂 本 一 男 三 本 木
玄米	坂 本 一 男 三 本 木
青森県知事賞	畑 山 敏 光 切 田
ニク	畑 山 敏 光 切 田
十和田市長賞	仁 和 正 一 大 深 内
ナガイモ	畑 山 敏 光 切 田
南部地域農業共済組合長賞	坂 本 一 男 三 本 木
玄米	坂 本 一 男 三 本 木
全農あおもり賞	畑 山 敏 光 切 田
ダイコン	平 館 龍 太 郎 三 本 木
キャベツ	袴 田 耕 司 藤 坂 田
ネギ	坂 本 一 男 三 本 木

平成30年度
おいらせ町秋の農業まつり
農産物共励会受賞者
出品数10品目、116点



青森県知事賞	松 田 高 広 田
おいらせ町長賞	佐 藤 茂 夫 田
全農あおもり賞	佐 藤 茂 夫 田
ニンジン	法 霊 崎 誠 也 田
組合長賞	種 市 修 一 田
ゴボウ	種 市 修 一 田
玄米	馬 場 雄 弘 田
ナガイモ	松 林 源 治 田
ニンジン	佐 々 木 美 智 子 田
ダイコン	後 村 健 円 田
ゴボウ	佐 藤 健 円 田
キャベツ	法 霊 崎 京 子 田
ハクサイ	松 林 光 子 田



外国人技能実習生による中国の水餃子試食コーナー
秋の味覚を揃えたミニせり実演会

特集① おいらせ町秋の農業まつり 多くの来場者でにぎわう

野菜即売コーナーのキャベツ、ニンジン、ハクサイ、長ネギ、ブロッコリーなど、地元の旬野菜が人気。来場者は両手いっぱい買い求めていた。JAの外国人技能実習生による本場、中国の水餃子試食や新米「まっしぐら(500g)」のプレゼントには、長い列ができた。ステージショーでは、麻生しおりさんの歌謡ショー、地元園児による踊り、迫力あるよさこいなどが披露され、来場者から歓声や拍手が送られていた。ミニせり、ビンゴ大会、食の屋台など、来場者は多彩な催しを満喫していた。

ももいし・下田
2支店合同
10.21(日)
縄文の森イベントホール



地元園児による舞踊



女性部特製のカボチャ団子のおしるこ
ちびっこ広場も人気

第4回
「農業に関する川柳コンクール」

十和田市内の4～6年生を対象に募集し、8小学校から655点の作品応募があった。審査結果は次の通り。
※審査：JA常勤役員



最優秀賞
地産地消
あなたの笑顔が見える野菜

三本木小学校5年 小笠原 楓

優秀賞
お日様に
黄金広がり 米おどる

四和小学校5年 二川目 心寿

あせながし
とれた野菜は 自まんだべ

藤坂小学校6年 新山 大成

将来も
日本のお米 食べたいな

三本木小学校5年 田澤 琳

野菜には
農家のおもい つまってる

三本木小学校5年 浅水 李心

稲かりは
秋が始まる 第一歩

ちとせ小学校5年 前田 空星

感じる野菜 幸せの味

ちとせ小学校6年 三沢 優葵乃



特集②

農業と地域の 未来のために



販売力強化、労力の軽減

創造的自己改革実践中! シリーズ ② 農畜産物販売事業

J A 十和田おいらせは、「農業所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの基本目標を柱にJ Aの創造的自己改革を実践中です。先月に続く第2弾として、今回の特集では農畜産物販売事業に焦点をあて、産地の維持・発展に向けた当J Aの取り組みを紹介します。



販売力の強化

市場調査やPR活動で 新たな販売パートナー開拓

主要の青果市場には毎月、販売担当職員を派遣し売り込みの他、実需者ニーズの調査等を実施。主力作物のナガイモ・ニンニク・ゴボウはJAの貯蔵施設を活かし、消費地への長期安定供給で有利販売につなげています。さらにナガイモ・トマトなどは産地でのパック詰め出荷を増やし、市場単価が抑えられる下位等級品の商品化や取引先の要望に応える出荷アイテムを揃えることで、生産農家の手取り額アップ、販売高の底上げを図っています。

県内外での試食販売やテレビでの産地紹介などで、管内の農畜産物のおいしさをPR。ホテルや量販店、外食産業などとの商談会で新たな販売パートナーを開拓しています。



首都圏のバイヤーにTOM-VEGEなど、管内産の農畜産物の質の高さ、おいしさをPRする斗澤常務



トマトの産地パックで契約取引を広げる



冷蔵貯蔵に向けて、ニンニクを搬入する農家

あぐれっしゅ情報

J A 自己改革(市場調査)
指導やさい部/ やさい販売課

高値続きも収量減

《ナガイモ》
29年産の終盤と30年産のスタートは単価を下げず、現状維持で販売するよう要請した。

《ニンニク》
当J A管内も小玉傾向でMサイズ6割、Lサイズ3割、2Lサイズ1割という状況である事を伝え、Mサイズの販売に力を入れてもらうよう要請した。

《長ネギ》
スタートから現在まで高値が続き、今後も期待できる。今年は軟腐病等のクレームは少なく、品質も良い事から他産地に比べ、ブランドネギ「ほけしらす」の評価は高い。各市場から出荷量を増やして欲しいと要望された。

やさい販売要請報告

日程：平成30年10月9日(火)～10月11日(木)
参加者名：馬場 義満(指導やさい部長)
川口 耕司(やさい販売課係長)
同行：全農あおもり名古屋・東京 事務所
訪問市場：中京、首都圏の青果市場7社

《ダイコン》
全国的に数量減の為、シーズンを通して高値で推移している。当J A管内は11月中旬まで出荷がある為、単価の維持と終盤までの計画的販売を要請した。

《ニンジン》
千葉県産は11月中旬より販売始めの見込み。もいし地区の共選は10月15日から開始。今までの高値疲れや後続産地の出荷始まりに伴い価格が低下する事が予測される。約3週間という短い期間ではあるが、売場確保を要請した。

《ゴボウ》
高値続きで、需要は伸び悩んでいる。11月の本県産の出荷増量に伴い、相場は徐々に弱くなる見込み。加工業者では国内産の需要が高まっており、特に正月前から3月が需要期となるため、4月までの安定出荷を要望された。

共済部

書道半紙の部で下斗米さん(木ノ下小6年) 交通安全ポスターの部で中田さん(むつ市大平小5年)が最優秀賞受賞に

～30年度のJ A共済青森県「小・中学生 書道&交通安全ポスターコンクール」審査結果～

の出 朝発



書道半紙の部
下斗米美桜
(おいらせ町
木ノ下小6年)



交通安全ポスターの部
中田紫月
(むつ市立
大平小5年)



最優秀賞

J A 共済青森県本部主催の書道・交通安全ポスターコンクールの審査結果が発表になり、書道半紙の部で下斗米美桜さん(おいらせ町木ノ下小6年)、交通安全ポスターの部で中田紫月さん(むつ市立大平小5年)が最優秀賞に輝いた。
今年度は、書道の部に県下382校から10974点、交通安全ポスターの部で145校から689点の応募があり、学年ごとに最優秀賞1点、特選1点、準特選1点、奨励賞3点以内が決定。特選までの入賞作品は県内3カ所で開催される。

入賞作品展示会の日時・場所

◆イオンモール下田(1階特設会場) おいらせ町

10:00～16:00
11月24日(土)、25日(日)

※奨励賞の展示はございませんので、ご注意ください。

たくさんのご応募ありがとうございました。 一敬称略

- 交通安全ポスターの部
 - 特選 細越 大志郎 (むつ市立第二田名部小4年)
 - 準特選 小島 夕風 (むつ市立吉生小6年)
 - 松村 大翔 (むつ市立大平中1年)
 - 金田 紗季 (むつ市立大畑中2年)
 - 奨励賞 熊谷 遥 (むつ市立第三田名部小1年)
 - 宮内 優奈 (十和田市立四和小学6年)
 - 駄賃場 夏海 (むつ市立大畑中1年)
- 書道半紙の部
 - 特選 佐藤 楓子(ふうこ) (おいらせ町木ノ下小4年)
 - 三上 ひな (むつ市立川内小2年)
 - 書道条幅の部
 - 準特選 小比類巻 稜 (十和田市立十和田中2年)
 - 戸沢 詩 (おいらせ町木内々々小2年)
 - 奨励賞 (おいらせ町木内々々小2年)